



議会だより

第90号
令和3年2月15日
(2021年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13 042-464-1311 編集/議会報編集委員会 発行/西東京市議会

令和2年
第4回定例会
令和3年
第1回臨時会

新型コロナウイルス感染症対策等の補正予算を審査しました→7面へ

令和2年第4回定例会及び令和3年第1回臨時会において、予算特別委員会を開催し、一般会計補正予算を審査しました。

審査の結果、一般会計補正予算第9号～第11号を可決しました。

◆高齢者施設等へのPCR検査費用を補助

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、高齢者施設等の職員や利用者を対象に、PCR検査費用2万円の補助

◆在宅要介護者の受入体制を整備

在宅で高齢者を介護する家族等が、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合などに、罹患した家族等が安心して療養に専念できる環境を整えるため、要介護高齢者が緊急一時的に利用できる施設の確保等、受入体制を整備

◆映像配信等による新型コロナウイルス感染症対策の普及啓発を実施

田無駅北回大型LEDビジョンでの映像配信やラジオ放送を通して、新型コロナウイルス感染症対策の普及啓発を実施

◆ひとり親家庭への臨時特別給付金を再支給

ひとり親世帯を支援するため、1世帯5万円(第2子以降1人につき3万円)を支給

◆市内事業者に対し緊急経済対策を実施

売上が減少した市内事業者へ家賃や人件費等の固定費について一律10万円を支援

◆新型コロナウイルスワクチン接種に向けた体制を確保

新型コロナウイルスワクチン準備担当を設置し、速やかなワクチン接種開始に向け、接種体制を確保

○第4回定例会 会期…11月27日(金)～12月15日(火) 19日間
○第1回臨時会 会期…1月18日(月) 1日間

	審議件数	可決・採択※	否決・不採択	継続
市長提出議案	37 (2)	37 (2)		
条例	8	8		
予算	3 (1)	3 (1)		
その他	26 (1)	26 (1)		
議員提出議案	1	1		
陳情	1			1

※「可決・採択」には、承認を含みます。
※件数は、臨時会と定例会の合計で、括弧内は臨時会の件数です。

8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
議案の議決結果一覧 応募写真 陳情の結果 今定例会で可決した意見書 次回定例会のお知らせ 市議会の傍聴 会議録の公開予定 会議の開催状況 編集後記	予算特別委員会の審査から 委員会の審査から 議会運営委員会視察報告	一般質問の要旨 小林 たつや 遠藤 源太郎 後藤 ゆづ子 かとう 涼子 議長公務 常任委員会の活動 議員 (自民) 議員 (自民) 議員 (ネット)	一般質問の要旨 中川 清志 富永 雄二 酒井 のりか 濱中 一郎 保谷 ごう一 稲垣 なおみ 議員 (自民) 議員 (自民) 議員 (自民) 議員 (自民) 議員 (自民)	一般質問の要旨 小幡 勝己 田村 ひろゆき 坂井 かずひこ 佐藤 大介 森 しんいち 山田 忠良 議員 (公明) 議員 (無所属④) 議員 (立憲) 議員 (立憲)	一般質問の要旨 小峰 和美 納田 さおり 田代 伸之 大林 光昭 藤田 美智子 佐藤 公男 議員 (無所属①) 議員 (無所属③) 議員 (公明) 議員 (公明)	一般質問の要旨 藤岡 智明 中村 すくる 保谷 清子 大竹 あつ子 森 てるお 議員 (共産) 議員 (共産) 議員 (共産) 議員 (無所属②)

紙面の紹介 (もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。
(デジター版・CD版)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

丸山市政8年間 行財政改革と統合庁舎問題 市民の願いに応えることはできなかった！



日本共産党西東京市議団 藤岡 智明

問 丸山市長8年間の行財政改革で、国保料の連続引き上げ、多摩で一番高い介護保険料、喉頭がん・前立腺がん検診の有料化などを断行した。健康応援都市に反するが、見解は。

答 応分の負担を求めるという観点から必要な判断である。

意見 自治体の役割は、住民の福祉の増進を図ることであり、公助が求められている。それに反する市民負担増とサービス低下は見直すべきだ。

問 市長就任8年間で統合庁舎問題は結論を見出せていない。市民には今後のまちの姿が見えない。コロナ感染拡大で庁舎機能のあり方が問われている。田無第二庁舎使用開始の今、庁舎統合の見直しが必要では。

答 検討しなければならない課題だ。議会、市民の意見を踏まえ適切なタイミングで判断する。

意見 位置決定を含めて、2023年以降の計画策定では抜本的見直しを。

市独自のPCR検査拡充を！

問 社会的検査と医師会PCR検査センターへの財政支援を求める。

答 引き続き、発熱外来、PCR検査センターで地域医療体制の確保を図る。

意見 唾液検査なども活用して、市独自の検査拡充対策をくみ尽くせ。



公共施設の再編計画や個別施設計画は 市民・利用者の大きな議論が必要



日本共産党西東京市議団 保谷 清子

問 「西東京市公共施設等総合管理計画」では、公共施設の総延べ床面積を2033年度までに10%削減することを目標値として決めている。どの施設を減らすかは、重大な問題だ。この計画の見直しが進められているが、10%削減の見直しも行うのか。

答 目標値については、財政的な側面から検討を行う。

意見 削減目標がさらに引き上げられることは、市民の皆さんのサービス低下につながり、問題だ。

問 学校と他の施設との複合化が検討されているが、市民からは「子どもの年齢も目的も違う施設を一緒にしては、どちらも不十分なものになってしまう」「コロナ禍で、学校と子どもが大変なとき、複合化などしている場合か」などの批判の声が上がっている。

答 学校施設については、教育委員会と協議・調整を図りながら、周辺施設との複合化等を検討していく。

意見 市民の意見を聞くとして開いたワークショップやウェブアンケートは、公共施設の削減や民間委託へ市民の意見を誘導するものだ。真摯に市民の意見を聞く姿勢が市にない。ぜひ説明会を開いて多様な意見を反映していくことを求める。



みんなで考えよう！西東京市の公共施設

一般質問の要旨

第4回定例会で27人の議員が行った一般質問の主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定は8面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では、答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



QRコードから各議員の一般質問の録画映像にアクセスできます。

学校施設適正規模・適正配置は少人数学級への動きと歩調を合わせた施設整備を求める



日本共産党西東京市議団 中村 すぐる

問 学校施設適正規模・適正配置のパブコメでは「少人数学級の実現」についての意見が多かった。少人数学級についての見解と国の動向を踏まえた今後の対応を伺う。

答 少人数学級は学習面や指導面で一定の効果がある。引き続き国の動向を注視し、状況に応じて必要な対応を図っていく。

意見 市は学校施設を含めた公共施設の総延べ床面積を10%削減する方針を定めており、少人数学級への動きとは矛盾する。削減方針は見直し、少人数学級への動きと歩調を合わせた施設整備を求める。

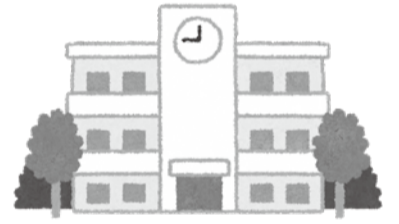
教科書採択

問 今年度は教科書採択が行われたが、傍聴者への対応や資料提供について市民から指摘・苦情を受けた。改善を求めるが、考えを伺う。

答 傍聴者からの指摘は教育委員会としても認識しており、次年度以降は運営方法の改善を行う。

その他質問

- ◇核兵器禁止条約の発効確定と市の平和事業
- ◇コロナ禍のもとの事業者支援
- ◇市内駅のホームドア設置
- ◇中央図書館の改修工事に伴う休館期間中の貸出・返却等の対応他



庁舎統合方針は破綻した！認めよ！ 市民に安心感を与えるコロナ対策をせよ！



無所属② 森 てるお

問 以前、庁舎統合方針は見直すべきだと尋ね、見直さないとの回答を得た。今も考えに変わりはないか。

答 最終的に統合庁舎の実現を図る。将来は、いつでもどこでもサービスを受けられる環境が整備される。統合庁舎方針は検討を重ね、その情報を市民と共有し判断していく。

問 回答に少し含みが出てきた。スケジュールや規模、位置も見直していくべきだ。予算、税収からして計画どおりに進められるのか。

答 位置、スケジュール、規模、機能について見直しが必要になる。財政的な面も検討を重ねたい。

意見 わかった。見直しをせよ。

問 西東京市では、累計400名ものコロナ感染者が出ている。しかし、周りに感染した方を見ない市民は、マスクや手洗いをしながら疑心暗鬼

に陥って、不安の一方、緩みが出ている。市民が安心できる対策をとれ。

答 市民に改めて新しい生活様式に基づく行動変容をお願いしている。発熱外来とPCR検査センターの両輪により地域医療体制の確保を図るなど、感染症対策を進めてきた。

意見 情報が不十分、隠し体質だ。市にある情報は市民の皆さんのもの、公開が原則。積極的に公開せよ。



庁舎統合方針(概要版)

特養老人ホームの増設、介護人材不足の解消を 生徒の自主性を尊重し校則の見直しを



日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子

問 中学校は制服ではなく標準服となっているが、私服を選択できるのか。また、性別に関係なくズボンかスカートを選べるようにすべき。校則の見直しや取り組みについて伺う。

答 私服の着用は個別に相談できる。防寒やLGBTQの観点から標準服の見直しを行っている。生徒会で制服のアンケートを行った学校もある。

意見 いじめ等に配慮し、人権や意見表明権の教育を行ってほしい。

問 同性パートナーシップの公的承認を求める陳情が採択された。早期に検討を行うべきだが見解を伺う。

答 当事者団体と協議を継続しながら進めていく。

一や利用者に市独自でPCR検査を実施すべきだが見解を伺う。

答 第8期計画は介護保険運営協議会に諮り、重点施策やサービスの整備の検討をしていく。訪問介護事業所のPCR検査の補助はしていないが、感染拡大防止対策に取り組む。

意見 特別養護老人ホームを整備しないのであれば、認知症グループホームなどの家賃助成を行うべきだ。



*LGBTQ 性的マイノリティは、レズビアンやゲイといった性的少数者を現す言葉であり、代表的な性的マイノリティの頭文字をとって「LGBTQ」と表現することがある。

副市長依命通達による責任不在の予算編成 余りにも無責任な丸山市長と池澤副市長



無所属③ 納田 さおり

無責任極まりない市長の姿勢

問 令和3年度西東京市における市税収入は約20億円減収となることが予測され、予算編成方針が非常に重要になるのに、副市長の依命通達で進められようとしている。コロナ禍の時期にあまりにも無責任だ。

答 全ての行政課題が解決できたわけではなく、道半ばの課題もあることは認識している。

田無駅南口周辺まちづくり

問 東京都の都市計画区域マスタープランにおける田無地域の記述が他地域と比べて全く意欲がない。また、南口自転車駐車場は自転車整備センターとの10年間の管理運営協定から除外すべきで、市長選挙前の1月に長期の協定締結などあり得ない話だ。

答 都と市で調整し、まちづくりの方針と整合が図られている。自転車

整備センターとは、南口自転車駐車場も含み年度内に協定を結ぶ。

意見 田無公民館・中央図書館を耐震化で古く狭いまま縛りつけ、再建を妨げるのは本当におかしい。

夜間PCR検査拡充を求める

問 夜間に発熱した場合、救急外来でPCR検査が受けられないため、治療も受けられない。命にかかわる。

答 検査拡充は保健所の管轄だ。



田無駅南口自転車駐車場

コロナになれないでください コロナを甘く見ないでください



無所属① 小峰 和美

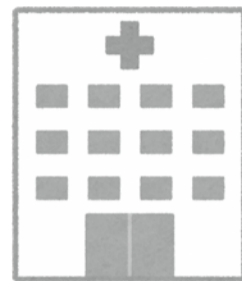
問 日本医師会会長が昨今の新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、新規感染者数が全国で過去最多を記録するなどピークを越えて感染者の増加が顕著になったと指摘。また、日本医師会有識者講演勉強会で京都大学教授が「人口密度」「気温」「移動」「コンプライアンス(感染予防意識)」が2次感染の大きな要因になると指摘し、感染対策には思い切った流行対策が必要とも述べた。そこで感染防止対策として最も重要なのは、PCR検査体制の拡充である。必要な検査を可能な限り実施することが感染拡大防止につながる。市民から要望がある場合は自己負担なしで検査を受けられるようにしなければならない。市民の皆様には「コロナになれないでください。コロナを甘く見ないでください。」と私も話す。

健康に不安を感じたら医療機関に相談、受診することが大事である。

答 目の前の課題に対応をしていく。

問 コロナ禍における教育は大丈夫か。義務教育修了に向けた学力の保証についての考えは。学校行事は貴重な体験活動の機会である。その機会をなくして良いのか。西東京市の教育は大丈夫か。

答 心に残る教育活動を展開する。



子どもから高齢者まで住み心地よいまちへ！



西東京市議会公明党 大林 光昭

問 フレイル予防の取り組みや福祉会館の地域利用、地域の活動場所の拡充など、市民の健康維持・介護予防の取り組みを強化すべき。

答 健康寿命延伸に向けた介護予防事業に取り組んでいく。

問 市内南部地域に中高生の居場所にもなる特化型児童館を配置すべき。

答 プロジェクトチームを設置して検討しており、年度末を目途に児童館等再編実行計画(案)を策定する。

問 子どもたちの学ぶ意欲を支援するため、学習支援事業を実施すべき。

答 学習支援検討部会で議論し、学習支援を通じた子どもの居場所の確保に取り組む。

問 住居の確保に困難がある方々への支援に取り組むべき。

答 不動産関係団体、居住支援団体、社会福祉協議会と連携し、住居確保

が困難な要配慮者の円滑な入居や安定した居住が促進されるよう各種施策を進めていく。

問 中央図書館の蔵書収容能力が限界を大幅に超えており、本市に相応しい中央図書館を検討すべき。

答 書庫を含め90万点以上の資料を収納できる規模の施設が必要であり、公共施設等総合管理計画を踏まえて検討する。



中央図書館

児童生徒に寄り添い、一人一人に光を当てた教育の充実 少人数学級の実現を



西東京市議会公明党 田代 伸之

問 住民サービスの向上や行政の効率化のため、行政のデジタル化をできることから進めるべきと考える。

答 国の動向を注視しつつ、今後庁内横断的に検討する。

問 若者がまちづくりに参画する機会を求めてきた。検討状況は。

答 第3次総合計画策定に若い方の参画は必要。今後は若者サミットの取り組みを参考に検討する。

問 防災設備を設置している避難広場の開設、管理、運営などの体制づくりを進めるべきと考える。

答 地域防災計画の見直しの中で検討する。

問 聴覚障がいの方の意思疎通を円滑に支援する、スマートフォンなどを活用した遠隔手話通訳サービスを導入すべきと考える。

答 社会参加を支援する体制の拡充

について検討する。

問 少人数学級実施への見解は。

答 国などの動向を注視し、状況に応じて必要な対応を図る。

その他質問

- ◇認知症支援
- ◇心の健康 メンタルヘルス・ファーストエイドプログラム支援
- ◇ひばりヶ丘駅周辺まちづくり
- ◇GIGAスクール構想



歩いて行ける窓口・書かない窓口・お悔やみ窓口等の設置で、市民サービスの向上を！



西東京市議会公明党 佐藤 公男

問 令和6年度からスタートする第3次総合計画に、これまで提案してきた、歩いて行ける窓口、書かない窓口、お悔やみ窓口等、市民サービスの向上を位置づけるべきである。

答 手続に来た方の目線に立ち、望まれる窓口サービスの実現を図る。

市民会館跡地は周辺ニーズ調査を

問 市民会館跡地活用では、2回目のサウンディング調査を行った。これまで提案している周辺住民のニーズ調査はどのようになっているのか。

答 民間施設の具体的な構想を検討する際に調査を実施する。

アルミ缶回収・粗大ごみの削減

問 資源物の戸別収集開始から1年、集合住宅では缶が溢れ困っている。アルミ缶の民間回収をさらに啓発すべき。粗大ごみも回収まで再び時間がかかっている。使える家具等、シ

ルバーや民間不用品交換サイトを活用し、粗大ごみの削減を図るべき。

答 アルミ缶の有償回収はECO羅針盤で周知した。粗大ごみの削減は何かできるか研究する。

田無三中にはスポットエアコンを

意見 学校体育館のエアコン設置について、老朽化している田無三中が実施設計に入っていない。最低でもスポットエアコン等を導入すべき。



ごみの減量などの情報を発信する西東京市ECO羅針盤

使用済み紙おむつを持ち帰らせない！ 未利用食品の循環を確立し食品ロス削減を！



西東京市議会公明党 藤田 美智子

問 感染リスク回避の重要性から、保育園での使用済みおむつを保護者に持ち帰らせないよう求めてきた。財政面の検討状況を問う。

答 保育園10園の処分費用は年260万円。受益者負担も含め、財源確保が課題である。

問 使用済みおむつは、保育従事者→保護者→清掃事業者の手を介して処理される。時間の経過は感染リスクを高める。市のごみ処理費は25億円。おむつを施設内処理すると一般家庭ごみは減少する。公衆衛生は行政の仕事であり、受益者負担はなじまない。全庁的視点での見解を求む。

答 ご指摘の全庁的な視点は、今後の検討に当たり配慮する。

問 食品ロス削減の運動は、ごみ減量、財政面からも取り組むべき課題。

今後は家庭の協力を求める取り組みが必要。小中学校での環境教育、消費者教育を問う。

答 栄養教諭や栄養士と共同し、社会科や給食の中で、家庭での食品ロスにつながるよう啓発を進める。

意見 児童生徒の言葉の力を借りて、差し出す人も、受け取る人も、心理的ストレスを感じない運動を確立し「未利用食品循環」の仕組みづくり、環境整備を求める。



食品ロス削減月間ポスター

*サウンディング調査 市有地などの有効活用に向けた検討に当たって、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査。

今後いかに西東京市の魅力を発信するか 子ども・若者の声を実際の政策につなげよ



無所属④ 田村 ひろゆき

問 今後いかに市の魅力を発信し、人を呼べるかが大切だ。夢を描けるような構想はあるか。

答 地域がいかに健康で暮らしやすい場所であるかを発信する。子どもにやさしいまちづくりを進める。

意見 若者サミットがあったが、実際の政策につながったかが重要だ。

学童クラブの過密解消を

問 児童館併設、学校併設クラブでの学童クラブ以外の施設利用状況は。長期休業中だけでも普通教室を使えないか。

答 児童館施設の一部利用や小学校の教室等を確保している。普通教室については、休業期間中の利用実態等を踏まえて確認していきたい。

コロナ禍で施設利用料の減免を

問 密を避けるためより広い部屋をとる団体もある。市民活動支援のた

め、利用料減免を考えては。
答 負担があるという意見はしっかり聞き、理解いただけるよう努める。

向台中央通りの安全確保を

問 改良工事が完了した。自動車1台と自転車2台が並行している図があるが、現実には危険ではないか。

答 安全な速度まで落として通行してほしい。「飛出し注意」と表示したポストコーンを設置した。



若者サミット

さらなるコロナ対策に全力を！ 地域学校協働活動の提言を実現しよう！



西東京市議会公明党 小幡 勝己

問 予算編成で「新しい生活様式」に対し事業改革への取り組みを示せ。

答 予算に大きな影響が出ると想定される。必要な施策事業を見極める。

問 いよいよ国の指示で、ワクチン接種体制の準備が求められた。

答 庁内挙げて、迅速かつ適切に接種を開始できるよう体制を準備する。

問 コロナで高齢者施設のボランティア活動が減。オンライン化推進を。

答 オンラインを活用した取り組みも有効と考える。

問 コロナ禍でのフレイル事業継続への取り組みと今後の方向性を問う。

答 目的や効果を広く周知しさらにアウトリーチ型の拠点を求めていく。

問 高齢者施設待機者数を市HPに掲載しているが、さらなる充実を。

答 有効な情報を定期的に更新する。
問 健康ポイントアプリ事業「あるこ」が評判。周知に全力を尽くせ。

答 歩くことを中心に日常で健康づくりを実践する機会を提供する。

問 社会教育委員より「地域学校協働活動」のあり方の提言が示された。大改革と思い、これを評価する。

答 コミュニティスクールと地域学校協働活動との一体的な取り組みで学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むことが求められる。



健康ポイントアプリ「あるこ」

東京都の高齢者人口は現在312万人以上！ 孤独死防止の強化を！！



立憲フォーラム 佐藤 大介

問 孤独死と同時にセルフネグレクト（自己放任）も全国的に問題となっている。コロナ禍で高齢者の安否確認サービス等の充実を今後どのように進めていくのか伺う。

答 地域包括支援センター職員や民生委員などが連携をとり、気になる高齢者に声をかけるなど、地域社会とのつながりが希薄にならないよう取り組んでいる。引き続き、在宅生活を支える取り組み、地域で支え合う仕組みづくりを推進していく。

意見 日野市でひとり暮らし高齢者の見守りモデル事業として民間のサービスを取り入れた。本市も孤独死を1件でも減らすため、民間との連携強化を強く要望する。

問 フレイルに関する認知度が上がっていない。コロナ禍における今後の周知について伺う。

答 外出自粛等の影響によるフレイル状態を危惧し、自宅で行える運動動画などを作成。市報、HPのほか、サポーターや高齢者クラブ等にご協力をいただき普及啓発している。

その他質問

- ◇視覚障がい者への対応
- ◇介護現場の環境
- ◇子どものSNS犯罪被害
- ◇コロナ禍の避難所



フレイルサポーターによるフレイルチェック

「西東京区の誕生」は想定できるのか 東京2020大会の本市の取り組みの方向性は



立憲フォーラム 坂井 かずひこ

問 大阪では、大阪都構想制度が提案され、民意は反対となったが、自治体のあり方が活発に議論されている。24番目の区として「西東京区の誕生」は想定できるのか。

答 西東京市が特別区になることについては法律上、特段禁止する条項等はない。財政上の視点だけを念頭に考えるとこれまでの都制度・自治制度等の成り立ちから検討できる状況にはない。

意見 都市間競争を勝ち抜くシティープロモーションの戦略の観点からも今後議論は必要だと考える。

問 東京2020大会が2021年に実施される。組織委員会などの正式見解、公式発表等、本市としての取り組みの方向性について伺う。また、本市のオリ・パラ関連事業におけるウイルス感染拡大防止策についても伺う。

答 大会の日程は、2021年7月23日から9月5日までと示された。都民・国民の共感が得られる東京大会を目指した簡素化の方針を踏まえ、関連団体との連携を図りながら機運醸成に取り組む。感染拡大防止策は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議の情報を注視し、適切に対応する。



行政のデジタル化を強力に進め、市民サービス向上を！子どもを守り虐待のないまちへ！



自由民主党西東京市議団 山田 忠良

問 国はデジタル庁の創設を掲げ、行政手続のオンライン化を急速に進める方針だ。市の取り組みは。

答 地域情報化方針「重点」を見直し、数値目標や期限を示して迅速なデジタル化を進める。公共施設のWi-Fi整備も進めていく。

問 コロナの影響もあり、児童虐待やいじめ、DVの件数は過去最高となっている。市の取り組みは。

答 市内の相談件数も例年を上回る状態だ。市報での啓発、講演会やパネル展示などを行い、市内コンビニにも啓発チラシを配布している。

問 学校における法教育は生きる力を育むためにも重要だ。今後の取り組みは。

答 法律やルールを学んでもらうべく、毎年全市立中学校の1年生を対象に弁護士による出前授業を行って

いる。今後も専門家と連携して法教育を行っていく。

問 最近、市の職員をかたるなどさまざまな特殊詐欺の事例が見られる。防犯対策をどう進めるのか。

答 田無警察署や関係団体と連携し防犯パトロールを強化する。自動通話録音機は追加配布している。再被害を防止するため、休日の緊急設置を依頼した。



市内の防犯パトロールを行う青色回転灯装備車両

徹底した新型コロナウイルス感染症対策を進めよ！ 建築確認未申請はもっと反省すべきである！



立憲フォーラム 森 しんいち

問 今後の新型コロナウイルス感染症対策として、田無駅北口の大型商業施設の営業時間などについて、市独自の協力要請をするべきではないか。

答 市内事業活動に何らかの協力要請をすることは都道府県の役割とされている。

問 PCR検査は特に多くの人と日々接触する職業の方々については、定期的に繰り返し検査を受けなければ意味がないと思う。

答 検査環境、財政負担など課題がある。今後の検査体制のあり方については、引き続き、地域医療体制の確保も含め、西東京市医師会及び多摩小平保健所と意見交換を行う。

問 小中学校の校内における新型コロナウイルス感染症対策について伺う。

答 小中学校の具体的な対応について感染予防ガイドラインを作成し、

感染症対策に取り組んでいる。

問 公共建築物の建築確認未申請が発覚した。これは明らかな法律違反である。今後の対応を問う。

答 本市が設置した倉庫等の公共施設で建築確認未申請の附属建築物が多数あることを確認した。工事が完了した建築物は、さかのぼって建築確認ができないので、除却も含め、法に適合するように是正する。



感染症対策のため、子どもたちの下校後に消毒作業を行う教員

*健康ポイントアプリ「あるこ」 「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができるアプリ。歩くことや、エクササイズをすることでポイントが貯まり、貯めたポイントで抽選に参加することができる。

新型コロナウイルス感染症 次のステージへ PCR検査体制のあるべき姿とは



自由民主党西東京市議団 富永 雄二

問 新型コロナウイルス感染症の第3波が到来していると言われている。これを受けてPCR検査のあり方について改めて議論が活発になってきているが、本市の検査体制についての見解を改めて問う。

答 西東京市医師会にPCR検査センターを開設していただき、検査は原則かかりつけ医との連携で運用されているが、かかりつけ医のいない方も市内のいずれの医療機関でもご相談いただける体制になっている。さらに多摩小平保健所では、全ての濃厚接触者について検査を行うことになっている。引き続き地域医療体制の確保を図って行く。

問 2019年の国際学習到達度調査(PISA)によれば日本の子どもたちの読解力の順位が8位から15位に下がっている。見解を問う。

答 朝読書や読書マラソンを実施して読書活動を推進し、少人数習熟度別学習等を実施している。今後も基本的な文章を読み解く力を含め、確かな学力の定着に向けて努めていく。

その他質問

- ◇今後の財政の方向性
- ◇西東京市GIGAスクール構想基本方針
- ◇公民館の運営



子どもたちの未来に向けて 地域で学校を支える



自由民主党西東京市議団 中川 清志

問 主体的、対話的で深い学びを進めていくためには、教育委員会として、どのように学校に対する支援をしていくのか。また、子どもたちが自分で課題を見つけ、過去の歴史を知り、課題解決の方法を見つけるためには、家庭、地域との連携はどのように進めていくのか。

答 これまで教員が取り組んできた実践から、より「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点に立った授業を展開するという視点をもって改善を図ることは必要であると考える。学校訪問や校内研究等での指導・助言や授業改善に資する研修会の実施など「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け学校に対して支援を継続していく。子ども条例において、地域全体で子どもの育ちを守り支えることが示されていると

もに、子どもの意見を尊重することが明記されている。今回の学習指導要領においては、「社会に開かれた教育課程」の実現によって、よりよい学校教育を通してよりよい社会をつくるという理念を、学校と家庭・地域社会が共有していくことが求められる。子ども条例の趣旨を踏まえ、よりよい学校教育の実現に向けて今後も指導・助言を行っていく。



市民の安全・安心を守る！ コロナ感染症対策に全力で取り組み！



自由民主党西東京市議団 酒井 ごう一郎

コロナ感染症対策

問 国や都の19億円を超える補助金を活用し、命や健康を守ると同時に市内経済の回復に必要な予算を投じてきた。新たな政策の考え方は。

答 家賃補助事業、応援資金助成事業の創設をした。今後供給が見込まれるワクチン接種の体制づくりも進めていく。

切れ目のない支援と情報発信

問 子育て世代包括支援センターが開設され、妊娠期からのコンシェルジュ機能に期待している。センターの方向性とアプリの登録状況は。

答 子育て関連施設などの地域基盤と連携を図りながら、面的整備を進め、地域とのつながりの構築を行う。

意見 アプリ構築について担当の保健師がこれまで聞いた市民の声を反映したことが重要だ。市民の感覚、

ニーズに視点を置いてほしい。

西東京プレミアム応援券事業

問 西東京商工会と連携し、市民の皆様が幅広く利用できる仕組みを構築した。市民の方々からの意見は。

答 この機会を通してお店を応援したいとの声や販売セット数が足りなかった等の意見があった。

意見 来年度も事業者支援を強く要望する。



子育て応援アプリ「いこいこ」

行政の縦割り、既得権益、悪しき前例主義を打ち砕いて規制改革を！！



自由民主党西東京市議団 浜中 のりかた

行政手続の押印廃止を！

問 河野大臣が約1万5,000種類ある行政手続上の押印の原則廃止を求め、99%が廃止される方向になった。本市における取り組み状況は。

答 既に多くの部署で、自署による提出により押印を求めない取り扱いをしている。市民の負担軽減、窓口サービス改善、行政手続のデジタル化の一環として国の動向を注視する。

小中学校に1人1台のタブレット端末の導入を実現！

問 改めて本市のGIGAスクール構想について問う。

答 1人1台のタブレット端末を用いて子どもたちに個別最適化された学びを推進し、不登校対策や特別支援教育、独自の小中一貫教育へもICTの有効活用を目指す。

意見 タブレット端末の導入で基礎

学力が伸びるわけではない。学力向上にICTを大きく役立ててほしい。

ハクビシンから市民を守れ！

問 本市のハクビシン対策は。

答 相談者に餌代を負担していただき、市で捕獲機を設置。捕獲できた場合は処分をする。

意見 ここまで手厚いハクビシン対策をする自治体は少ないと聞いた。引き続き、市民に寄り添ってほしい。



市はもっと明確な意思と考え方を示せ！



自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二

問 現時点でなぜ予算編成方針を示さないのか。

答 新型コロナの影響を踏まえ、予算編成への対応について検討する。

30人学級の推進

問 自民党は30人学級の推進を決議した。教育委員会の見解は。

答 国等の動向を注視し、状況に応じた必要な対応を図ってまいりたい。

学校司書の増員を

問 文科省の示している1.5校に1名体制になぜ西東京市はしないのか。

答 1.5校に1名程度の基準は承知しているが、2校に1名の配置により両校の読書活動の良さを生かせる。

問 1.5校に1名でも2校を見ることになる。1.5校に1名にしらない理由にはならない。3校に2名にし、学校図書館の小中連携を図るべき。

答 校長会等に意見を聞きながら対

応を考えていく。

石神井川遊歩道に足元灯を

問 東京都に対して足元灯の要望を出しているが、都の対応は。

答 河川の維持管理用通路のため、照明は設置していないと伺っている。

問 ここは通学路。市がしっかりと意思表示すれば、都は占有許可を出すだけだ。もっと能動的に行動せよ。

答 現地調査等の対応を検討する。



学校司書が配置されている学校図書室

学校と教育委員会間で オンライン会議の活用を



自由民主党西東京市議団 保谷 なおみ

問 西東京市における再犯防止の取り組みを問う。

答 更生保護活動への支援、社会を明るくする運動への参加を通じ、犯罪が減り、安全な社会を官民一体となって構築していきたいと考えているが、再犯防止計画の策定等については他市の動向等を調査研究していく。

意見 再犯防止の取り組みに反対する方は誰もいないが、具体的にどうするかとなると、やはり根強い偏見があると言わざるを得ない。

問 文理台公園に隣接する旧東町ポンプ場は、今後どうなるのか。

答 旧東町ポンプ場については、公共施設等マネジメント実行計画において建物敷地部分の有効活用の検討を取り組み項目として位置づけており、今後、公園施設整備との関係も

含め検討したい。

意見 文理台公園は、面積的にさほど広くない。旧東町ポンプ場についても公園の一部とすべき。

問 学校と教育委員会間で、オンライン会議を活用すべきと考えるが、考えを問う。

答 セキュリティー面を考慮した上で、今後、さまざまな課題を整理しながら活用に向けて検討したい。



*子育て応援アプリ「いこいこ」 市の子育て情報をいつでもどこでも手軽に確認ができるアプリ。予防接種スケジュール作成、子育て支援施設や医療機関の検索、お子様の成長記録などさまざまな機能がある。

農地を保全するエコディストリクトのまちづくりを積極的に推進せよ



自由民主党西東京市議団 遠藤 源太郎

問 コロナ禍の新年度予算編成は、大きな影響が生じるが、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、目の前の課題に着実に取り組む。
問 新型コロナウイルス感染症の第3波が到来している。本市の対応は。
答 家庭内感染が多くなった。マスクなしの会話を始め、5つの場面に注意が必要。PCR検査の拡充等、市民の皆様へのPRに努める。
問 インフルエンザ対策として、学校に1台加湿器を設置した。コロナ対策にもなる。増設を求める。
答 今年度保健室に設置した。使用して効果を検証していく。
問 ネット時代の事務処理。ワンクリックの入力ミスが重大なミスになる。人は間違えるものだ。対策は。
答 現時点では、システムやプログラムでは対応できない部分がある。

最後は、職員がしっかりと確認するなど丁寧な仕事の進め方をする。
問 *エコディストリクトの発想によるまちづくりの積極的な実践は。
答 一般的には、都市における環境負荷の小さいまちづくりの手法だ。市内には多くの生産緑地が点在する。この農地を積極的に保全し、良好な都市環境を維持する。都市計画審議会からも提言を受けている。



エコディストリクトミニシンポジウム

わんわんパトロール、がん検診、ドッグランについて他



自由民主党西東京市議団 小林 たつや

問 わんわんパトロールについて、新しいリードカバーができ、配布が始まったが、市の考えを伺う。
答 市内の関係者が協働して、誰もが安心して暮らすことのできる活動の充実に努めている。獣医師会の協力も得て事業の充実を図る。
意見 現在登録者が149人と言うことだが、犬の散歩仲間も新しいコミュニティと考え、犯罪防止力の充実を図ってほしい。
問 がん検診について、一部の政党ニュースでは値上げありきの報告があったがどう考えるか。
答 5がん検診、任意型の2がん検診ともに、受診が増加している。胃がん検診は国の指針により精度の高い内視鏡検査の導入を考えている。
意見 内視鏡検査は費用がかさむので利用者負担を考えなければならない

と思う。一部の報告にあるような単に有料化だけを強調し、検討にブレーキをかけるような行為はいかがなものかと思う。引き続き医師会との協議を望む。

その他質問

◇ドッグランについては、気運の醸成も高まりつつあると思う。今後は獣医師会の協力も得て有料化も視野に入れた早期実現の検討を願う。



わんわんパトロールリードカバー

市民の不安に答えるコロナ対策を！通常学級の教育支援に関する周知徹底を！



生活者ネットワーク かとう 涼子

問 コロナの感染拡大がとまらない。PCR検査センターの開所時間の拡大と土日対応、自費検査の補助など、市民の不安に答える政策を求める。
答 引き続き、医師会との連携による対策を進める。
問 医師会や保健所に市長が無理を言えないのは、その経歴が足かせになっているからなのか。
答 そのようなことはない。発熱外来もPCR検査センターも、医師会等と何度も協議し、設置に至った。
問 障害のある方でも、短時間かつ障害特性が理解されれば働ける方は多い。渋谷区等で先行する超短時間雇用の仕組みを導入できないか。
答 先進自治体の取り組みを調査研究するとともに、庁内における就労訓練等の場の創出を検証する。
問 通常学級に通う支援の必要な子

どもへ、見通しを持った計画的な支援・指導はどう行われているのか。
答 一人一人のニーズを正確に把握し、長期的な視点で教育支援を行うため、各学校が保護者ととも個別の教育支援計画を作成している。
意見 入学して何年も経つのにそのことを知らされていない保護者の方が多い。支援の仕組みを保護者にしっかりと情報提供すべきだ。



少子化でも増え続ける児童虐待 社会全体で子どもと親子を見守ろう！



生活者ネットワーク 後藤 ゆう子

問 2019年度に全国の児童相談所が対応した児童虐待の件数が、過去最高であったと厚労省が発表した。西東京市の現状は。
答 既に昨年度1年間の件数を上回っており、現在も関係機関を中心に多くの情報をいただいている。
問 子どもの居場所の現状は。
答 親子と一緒に過ごせる居場所として市立保育園、児童館、のどか広場やピッコロ広場で実施しているひろば事業がある。市内の子ども食堂でも団体の皆様が感染対策を講じた上で、徐々に食事や食材の提供を再開し、地域の子どもの食の確保と見守り活動を実施していただいている。
意見 感染対策上仕方ないのだが、予約制や定員制限が設けられている居場所もある。コロナ禍で息詰まる

思いをしている親子や子どもが気軽にふらっと立ち寄り、地域の人と安心して会話ができる、ふれあいの場の拡充を求める。

問 有機野菜を用いた給食の要望が全国的に高まっている。見解は。
答 地場産農産物の使用率向上に努めるとともに、有機野菜の活用も念頭に置きながら安全・安心な給食の提供に取り組む。



常任委員会の活動

常任委員会（企画総務委員会・文教厚生委員会・建設環境委員会）では、定例会における議案等の審査のほか、閉会中に所管事項に関する調査研究等を行っています。ここでは、令和2年に各常任委員会で活動した内容をご報告します。

Table with 2 columns: Date and Committee Activity. Rows include: 1月29日 企画総務委員会 (市民参加と情報公開・情報交流について), 2月18日 企画総務委員会 (徴収率の向上、徴収体制の連携・強化について), 8月6日 企画総務委員会 (行財政改革の推進について), 11月6日 企画総務委員会 (行財政改革の推進について), 8月6日 文教厚生委員会 (学校施設の適正配置と計画的な整備について), 10月15日 文教厚生委員会 (地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉の充実について), 11月19日 文教厚生委員会 (介護保険料特別徴収の処理の対応状況等について), 10月13日 建設環境委員会 (西東京いこいの森公園「指定管理者による公園管理について」).

…… [議長公務] オンライン意見交換会(令和2年11月19日開催) ……

西東京市議会議長 田中 のりあき × 東京都市議会議長会会長、小平市議会議長 磯山 亮

コロナ禍での東京都市議会議長会意見書、両市の議会運営の状況等について、意見交換を行いました。

東京都市議会議長会提出議案「新型コロナウイルス対策に関する意見書」について

田中議長 令和2年8月に東京都へ提出した意見書に、本市の提案議案の内容が反映され感謝申し上げます。意見書を受け、9月から保健所より、感染者の性別、年代、療養状況の情報が提供されるようになり、市のHP上で公表している。

磯山議長 市内累計患者数の公表だけであったが、同様に保健所から提供された情報を市のHPに掲載できるようになった。新規患者数が把握できるため、市民の不安が和らいだのではと感じている。

コロナ禍における議会運営について

田中議長 11月まで補正予算が8回上程され、市長の専決処分は行わず、予算特別委員会で審査をしてきた。また、感染症対策

や執行部の状況も配慮した。各会派の要望は議長を通して市感染症本部に送っている。磯山議長 本市では、5回の補正予算のうち、特例給付金については専決処分を行った。災害時対応指針をもとに、各会派の要望は議長を通して市災害対策本部に送っている。また、各幹事長の意向として、通常の議員活動を控えるなど対応した。



オンライン意見交換会

*エコディストリクト 環境にやさしく人々の健康を応援する持続可能な都市を目指して、1つの地区内で、建物やオープンスペースに加え、緑あふれる街路をつくり、農地を保全し、雨水の活用やエネルギーの供給などの仕組みも導入するまちづくりの取り組み。

予算特別委員会の審査から

令和2年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

令和2年度補正予算

◆一般会計(第9号)

【説明】歳入歳出それぞれ2億2千731万1千円を追加し、総額をそれぞれ1千49億3千817万1千円とする。

【主な質疑項目】

- ・財政調整基金の現在高
- ・駅前情報発信プロジェクト事業の積算内訳、業者選定、啓発動画の構成
- ・住居確保給付金事業の概要、積算根拠、相談からの申請数、申請から決定に至らないケース
- ・障害者・高齢者施設等PCR検査等経費補助事業の対象者・施設の範囲、実施方法・回数、積算根拠、感染が判明した時の対応
- ・在宅要介護者受入体制整備事業の実施内容、受入施設、積算根拠、周知方法、介護者が感染した場合の対応
- ・都市計画道路3・4・11号線に係る用地購入予定が増額となった理由
- ・消防委託負担金の増額理由

【結果】賛成全員で可決

◆一般会計(第10号)

【説明】歳入歳出それぞれ1億1千68万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1千50億4千885万4千円とする。

【結果】賛成多数で可決

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、今定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「行政財産使用料条例の一部を改正する条例」

【説明】令和2年度の地方税法改正に伴い条例を改正する。延滞金の割合の特例を定めた特例基準割合の名称等が変更されるため、関係する規定を整備する。延滞金の割合はこれまでの水準と変更はないものである。

【主な質疑】

- 問 西東京市で延滞金が発生する事例としてどのようなケースが想定されるのか
- 答 この間、延滞金は発生していない。
- 【結果】賛成全員で可決



企画総務委員会 市税に関する自主勉強会(令和2年1月29日開催)

文教厚生委員会

①「財産の処分について」

②「市立保育所設置条例の一部を改正する条例」

【説明】①市立しもほうや保育園の設置及び運営を民間に移管することに伴う財産の処分、処分の相手方は、社会福祉法人至誠学舎東京となる。西東京市公設民営保育園の民設民営化計



しもほうや保育園

【結果】賛成全員で可決

建設環境委員会

「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について」

【説明】令和3年3月31日をもって指定管理者の指定期間が満了となることから令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間の指定を行うもので、プロポーザルによる選定、指定管理者候補選定委員会の審査を経て、西東京の公園・西武パートナーズを選定したものの。

【主な質疑】

- 問 応募団体は1団体だったが、相談はあったか
- 答 都内近郊の指定管理事業者に案内を送るとともに、指定管理者協会等HPにも掲載し、周知に努めた。その結果7団体の参加があったが、応募は1団体にとどまった。
- 問 市の小規模公園の現在の活用状況、課題は
- 答 指定管理者と地域団体の協働事業として、小規模公園でマルシェを開催した。西東京花の会とは、特徴のある公園をつくり出す取り組みをしている。小規模公園の活用について、引き続き市民協働による取り組みを検討したい。
- 【結果】賛成全員で可決



建設環境委員会 西東京いこいの森公園現地調査(令和2年10月13日開催)

議会運営委員会視察報告

【日程・視察先】令和2年10月19日・東京都町田市

【報告者】議会運営委員長 保谷なおみ

【参加委員】保谷なおみ、藤岡智明、かとう涼子、藤田美智子、浜中のりかた、酒井ごう一郎、森しんいち、佐藤公男

【参加委員外議員】田中のりあき、保谷清子、小峰和美、森てるお、納田さおり、田村ひろゆき

高校生との意見交換会について

町田市では市制施行50周年記念として、中学生議会を2回開催した。その後、議会運営委員会の小委員会の中で、議会への関心度を上げるために何が出来るかを話し合い、ちょうど18歳に選挙権年齢が引き下げられることが決まったことだ。このため、高校生を対象にすることになった。

高校生と町田市議会の意見交換会

高校生と町田市議会の意見交換会は、議員が各グループに入り話し合い、意見をまとめるやり方を取っている。

昨年度の参加校は、都立6校、私立4校。初めは都立高校だけだったが、昨年から私立高校も参加するようになった。高校生の参加者の人選については、高校に任せているが、生徒会の役員が多い。現在策定が進められている市の長期計画の進捗に合わせ、今年度、本市議会でも大学生との意見交換会を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、実施できなかった。タブレット端末の導入について



町田市議会議場

決算及び予算の審査について

入したのは、市長部局である。それに合わせて議会でも導入した。効果としては、人件費削減が大きく、紙代削減も一定ある。課題はありつつも、満足している。

決算及び予算の審査

予算については、従来から常任委員会の中で審査してきた。決算については、決算特別委員会で行っていたが、予算と同じく常任委員会として審査することになった。このやり方のほうが、常任委員会の専門性を生かし、質の高い質疑をすることが出来る。質疑時間の制限や回数制限はないが、予算・決算とは関係ない質疑はしないことになっている。

応募写真

令和2年にお送りいただいた応募写真をご紹介します。ご応募いただきましてありがとうございました。



「富士山初冠雪を撮る！」

撮影者 小原 純雄さん(柳沢在住)
撮影日 令和2年9月28日
撮影場所 新柳沢団地周辺

令和2年第4回定例会・令和3年第1回臨時会 議案の議決結果一覧

Table with columns for Party (会派), Item Name (件名), and Voting Results (賛成, 反対, 結果). Rows include items like 'General Accounting' (一般会計) and 'Regulation Amendments' (条例改正).

※ 議長は採決に加われないため、採決時は9名

陳情の結果 ()は付託委員会
継続審査
○2021年度国民健康保険料の引き上げを行わないことを求める陳情 (文教厚生)



次回定例会のお知らせ

詳細は、決まり次第ホームページに掲載します。

市議会の傍聴

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴を希望する方は、次の点についてご協力をお願いします。

- 1. 傍聴当日朝に検温していただき、発熱や咳等の症状がある場合、傍聴はご遠慮ください。
2. マスクの着用をお願いします。
3. 傍聴席に入る前に、置いてあるアルコール消毒液にて手指の消毒をお願いします。

※他の傍聴者との間隔を空けるため、傍聴席数を制限しています。
※本会議・常任委員会の模様は、インターネットでもご覧いただけます。

会議録の公開予定

Table with columns for Meeting Name (会議名), Date (冊子), and Home Page (ホームページ). Rows include 'General Meeting' (本会議), 'Standing Committee' (常任委員会), and 'Special Committee' (予算特別委員会).

Calendar-style layout showing meeting dates from 26th of the previous month to 15th of the next month, with corresponding meeting names like 'General Meeting' and 'Special Committee'.

編集後記

年が明けて早2カ月。今年はいつもと違う形で新年を迎えたことと思います。東京都の新型コロナウイルス感染者数が1日平均1千人を超え、1月8日から2度目の緊急事態措置が実施されました。